



クラブおよび地域社会 奉仕ニーズ調査

ライオンズ／レオクラブおよび 地域社会奉仕ニーズ調査 (CCNA)へようこそ。奉仕に熱意があるにも関わらず何から始めればよいのかよくわからないクラブや、新しい奉仕の機会を探すベテランのクラブにとって、ご自分のクラブの奉仕について検討し、地域社会にインパクトをもたらす新しい方法を見出すために、このツールが役立つはずです。

作業の内容

- ① 作業 1: 自分たちのクラブの強みと課題は何か？
- ② 作業 2: クラブに奉仕への意欲を起こさせる取組み分野は何か？
- ③ 作業 3: 自分たちがやりがいを感じる地域社会の具体的なニーズは何か、またどのような機会やリソースが奉仕をさらに充実させるか？

必要なもの

- ① すべての作業を確認し、討論を進める CCNA ファシリテーターを務めるライオンまたはレオ
- ② 8～10名のクラブ会員
- ③ クラブ活性化計画 (CQI) (クラブの運営方法改善のために作成されたワークブック。lionsclubs.org のリソースセンターから入手できます)

所要時間

▶ 1～2時間 (すべての作業)

または

▶ 30～60分 (作業 1)

▶ 30～60分 (作業 2-3、奉仕事業案を得る)

作業 1

自分たちのクラブの強みと課題は何か？

ステップ 1

クラブ活性化計画ワークブックの評価 2: 新たな奉仕の機会によってクラブの活性化を図る (4～5ページ) を使用して、自分のクラブの奉仕体験を検証することから始めましょう。新しく結成されたクラブについては、この演習の一部の質問が該当しない場合がありますが、気にせず進行してください。この演習の目的上、評価1の表の最後で作業を止めてください。

ステップ 2

以下のワークシートに記入し、評価2の結果と他のクラブの強みと課題について話し合います。

強み	私たちのクラブの強み
例： » ライオンとレオのスキル » 現在取り組んでいる奉仕事業 » 他のクラブとの関係 » 地元の団体との関係	
課題	私たちのクラブの課題：
例： » ライオンやレオの参加率が低い » ITを使いこなす等の特定のスキルの欠如 » 予算が少ない	



作業 2

クラブに奉仕への意欲を起こさせる 取組み分野は何か？

ステップ 1

クラブ活性化計画ワークブックに戻り、評価2の表の最後にある作業評価質問（5ページ）に回答します。これらの質問から自分のクラブが意欲的に取り組める、あるいは検討中の奉仕事業を特定します。

ステップ 2

作業評価結果について話し合い、以下のスペースに次の質問の回答を記入します。回答は広範なもの（例：「健康」）でも、焦点を絞ったもの（例：「糖尿病」）でも構いません。回答が具体性に欠けていても、次の作業で絞り込むので気にしないでください。

» クラブに奉仕意欲を喚起させる取組み分野：



作業 3

地域社会の具体的なニーズは何か、またどのような機会やリソースが奉仕をさらに充実させるか？

ステップ 1

クラブに奉仕意欲を喚起させる取組み分野を選択します。

ステップ 2

以下のワークシートを使用して、クラブが選んだ取組み分野の中でクラブが認識している地域社会の具体的なニーズを列記します。例えば、「環境」を取組み分野として選択したならば、地域の具体的なニーズは、「自分たちの地域の川がゴミで汚染されている」ということかもしれません。

地域の具体的なニーズ	取組み分野における地域の具体的なニーズ：
例： » 既存の奉仕へのアクセス » ニーズがあるのに、それに取り組んでいる団体がない » パートナーの奉仕参加姿勢が不明瞭 » 地元の優先順位が変化 » 地域住民の支持が得られていない	
機会とリソース	機会とリソースとして含まれるもの
例： » 地域における会合や、ライオンズやレオが奉仕事業を行えそうなイベント » 外部から得られる資金援助 » パートナー候補（技術面のスキル、資金援助などを提供する団体）	

作業 3 (続き)

ステップ 3

終了まであと少しです!以下のスペースを使用して、クラブの強みを最大化して課題を最小化し、地域の具体的なニーズに取り組み、奉仕の機会を活用する奉仕事業案について話し合ってください。

» 奉仕事業案

おめでとうございます!

「ライオンズ／レオクラブおよび地域社会奉仕ニーズ調査」を完了しました。奉仕の旅に向けた次のステップの準備はできていますか？

- 1 奉仕事業案を現実化する計画を立案するチームを編成しましょう。
- 2 地域において、奉仕を提供する側と受ける側がそれぞれのニーズを学ぶためのミーティングを実施することを検討してください。
- 3 6～12カ月のスケジュールを設定して、成果や学んだことを検証してください。

例：これは、今でも自分のクラブにとって適切な奉仕分野だろうか？

